



台東区内 4 警察署の犯罪抑止に

向けた取組を紹介します



上野警察署 台東区東上野 4 丁目 2 番 4 号 電話：3847-0110

上野警察署では、「いつでも安全 いつまでも安心 上野」の実現に向けて台東区や協力団体、地域住民の皆様と一丸となって犯罪抑止活動に取り組んでいます。

1 特殊詐欺被害防止対策

金融機関や駅頭でのキャンペーン、「メールけいしちょう」による情報発信活動を積極的に実施しています。また、管内の金融機関、ATM付近に還付金詐欺被害防止を呼び掛ける伊東四朗さんの音声ポップを設置し、特殊詐欺被害の未然防止に努めています。

2 盛り場総合対策の推進

盛り場地区である上野 2・4・6 丁目地区を中心に、違法な客引きや違法風俗店舗等に対する指導、取締りを強化しています。令和 4 年 12 月には署長、区長をはじめ、防犯協力団体及び地域住民の皆様と「上野・湯島地区合同盛り場環境浄化パトロール」を実施して、違法客引きによる被害防止及び街の環境浄化に努めました。



▲上野・湯島地区合同盛り場環境浄化キャンペーン及びパトロール活動

3 子供の犯罪被害防止

子供に対する声かけ事案や犯罪被害防止のため、子供達と危険箇所の確認を目的とした街探検を実施し、安全マップを製作したほか、地域住民の皆様と登下校時における見守り活動を実施しています。

連絡・問合せ先：上野警察署生活安全課防犯係（内線 2612）

■地域での活動紹介

池之端茅町町会は、町会長が中心となり、声掛けをしながらの防犯パトロール活動を実施しています。また、街頭防犯カメラを設置するなど、犯罪のない明るい街づくりを目指し活動しています。



▲池之端茅町町会のパトロール活動

地域の皆様へ

特殊詐欺の被害に遭わないためには、**犯人からの電話に出ない**ことが重要です。
○自宅の電話を留守番電話設定にする。
○迷惑防止機能付き電話、自動通話録音機を設置する。
ようにして被害を防止しましょう。
ご希望の方には、無料で自動通話録音機の貸出、設置をしていますので、上野警察署へご連絡ください。



▲自動通話録音機「LET'S」

刑法犯認知件数 (前年比)	犯罪の傾向 期間:令和4年1月~12月	刑法犯認知件数 (前年比)	犯罪の傾向 期間:令和4年1月~12月
上野警察署	増加 ・自転車盗 180件 (+43) ・万引き 210件 (+44) ・侵入盗 22件 (+4) ・ひったくり 2件 (+1)	浅草警察署	減少 ・強盗 1件 (-3) ・ひったくり 2件 (-1) ・特殊詐欺 11件 (-16) ・万引き 87件 (-30)
1,051件 (+139)	増減なし ・特殊詐欺 5件 (±0)	717件 (+26)	増加 ・侵入盗 17件 (+8) ・自転車盗 226件 (+22)

連続侵入窃盗犯人を検挙

●上野署管内で侵入窃盗事件が連続発生したため、警力の強化を実施していたところ、侵入工具等を所持した不審者を発見、捜査の結果、連続侵入窃盗犯人であることが判明し、被疑者 6 名を検挙しました。

特殊詐欺犯人を検挙

●自宅に区役所職員を騙る者から「2万円の還付金がある。」という詐欺の電話があり、広範囲な防犯カメラ映像の解析捜査等により、現金をだまし取った特殊詐欺犯人を検挙しました。

下谷警察署	減少	増加
14件 (-19)	・特殊詐欺	・自転車盗 147件 (+35) ・車上狙い 13件 (+7) ・ひったくり 5件 (+5)
390件 (+18)		

特殊詐欺犯人を検挙!

●孫を名乗る男からの電話に騙されて多額の現金を下ろしに来た高齢者に対し、不審に思った金融機関職員と協力して被害を未然に防止し、被害関係者の協力の元、現金を受け取りに来た犯人 2 名を検挙しました。

蔵前警察署	減少	増加
18件 (-4) 19件 (-12) 6件 (-5)	・特殊詐欺 ・万引き ・侵入盗	・自転車盗 134件 (+4)
377件 (-23)		

不審な紙片を多数投函した犯人を検挙

●台東区内等多発した「・万円用意しろ、こなかったら、その場で殺す」と記載した紙片を郵便ポストに投函された事案を検挙しました。
※このほかにも「特殊詐欺」の犯人等を、各町会等で設置管理している街頭防犯カメラにより検挙しています。今後ともご協力をお願いします。

※区内警察署の統計資料

下谷警察署 台東区下谷 3 丁目 15 番 9 号 電話：3872-0110

下谷警察署では、「安全・安心な街 下谷」の実現に向けて、下谷防犯協会・地域住民の皆様と一丸となって管内の犯罪抑止活動に取り組んでいます。

1 特殊詐欺被害防止対策

金融機関の協力を得て、無人ATMに警察官を配置し、犯罪抑止活動を徹底しています。
また、防犯防止女性アドバイザーによる高齢者宅訪問等での情報発信活動を実施し、さらに台東区役所と協力して、高齢者宅への自動通話録音機の設置を推進して特殊詐欺被害の未然防止に全力で取り組んでいます。

2 鷺谷駅周辺の環境浄化対策

毎月第 4 木曜日、鷺谷駅周辺の環境を浄化し、犯罪のない町づくりを目指して、下谷署、台東区役所、地域防犯ボランティアの方々との合同パトロールをはじめ、街頭キャンペーン、清掃活動等を「鷺谷グリーン作戦」と称して実施しています。この活動の結果、かつて多く見られた客引き、違法看板や電柱への貼り紙等が激減しました。

■地域での活動紹介

上根岸町会、根岸二丁目町会、下谷二丁目町会、町会長、防犯部を中心に、防犯ボランティア団体と協力して「鷺谷グリーン作戦」に参加し、鷺谷駅周辺の環境浄化活動に大きく貢献しています。



▲毎月、下谷署、台東区役所、地域防犯ボランティアの皆様と鷺谷グリーン作戦を実施

連絡・問合せ先：下谷警察署生活安全課防犯係（内線 2612）

3 子供の安全対策

子供に対する被害防止の一環として、児童の登下校警戒や保育園、小学校に対する不審者対応訓練を実施しています。また、セーフティ教室などの防犯講話を実施し、子供たちの防犯意識の向上に努めています。

地域の皆様へ

○犯罪被害を防止するため、警視庁では「メールけいしちょう」や「デジボリス」で最新の犯罪発生状況や手口などの情報を発信しています。

Digi Police (デジボリス) ダウンロードはこちらから



ios版 Android版

○特殊詐欺の犯人からの電話の予防のため、自動通話録音機の設置を推進しています。

※無料で自動通話録音機の貸出し、設置を実施しています。ご希望の方は下谷警察署へご連絡ください。



▲不審者対応訓練

ひったくり バッグは建物側に持ちましょう。自転車を利用するときはひったくり防止カバー等を利用しましょう。

自転車盗 少しの間でも、自転車から離れる時は鍵をかけましょう。

子供の見守り 不審者や不法行為を見かけたら、ためらわずに110番通報をお願いします。

侵入盗 ベランダ、居室の窓からの侵入が多いことから、必ず施錠しましょう。

万引き 万引き未然防止には、「店員の声かけ」が非常に有効です。

浅草警察署 台東区浅草 4 丁目 47 番 11 号 電話：3871-0110

浅草警察署では、浅草の皆様と安心の確保に努め、浅草の街が情緒豊かで人情味あふれる下町であり続けるために、浅草防犯協会と一丸となって管内の犯罪抑止活動を行っています。

1 特殊詐欺被害防止対策

管内にお住まいで特殊詐欺被害に遭う可能性の高い高齢者に対して注意喚起の電話、自動通話録音機の設置、車両広報、無人ATMの警戒、町会や各種団体での防犯講話、児童館や学童クラブ等において孫の世代を通じて高齢者への被害防止に向けた広報を実施しています。

2 自転車盗難被害対策

自転車盗難被害が多発しており、毎月台東区・浅草署合同による、放置自転車に対する警告・撤去、自転車盗難防止キャンペーンを実施しています。
管内における令和 4 年の自転車盗難被害件数の約 56%は「無施錠」です。
どんなに短い時間でも、自宅敷地内や駐輪場でも必ず施錠をお願いします。

3 子供の安全対策

学校や町会、ボランティア団体、スクールサポーター、台東区青パトと連携した、小・中学生の登下校時の見守り警戒を実施しています。

4 盛り場総合対策の推進

公園六区、西浅草、吉原地区での違法な客引き等の指導取締りや、町会、商店街、各ボランティア団体、浅草署合同での盛り場対策防犯パトロールを実施し、盛り場の環境浄化を推進しています。

■地域での活動紹介

・清川町会「清川環境整備隊」の活動

清川町会（森岡町会長）では、小嶋防犯支部長が中心となって活動している「清川環境整備隊」を結成し、パトロールを通じて町会内の路上に放置されている自転車の警告等を実施し、犯罪被害のない明るい街づくりの形成に多大な貢献をしています。



▲清川環境整備隊

地域の皆様へ

特殊詐欺被害に遭わないために

～犯人からの電話に出してしまうことが一番危険です～
手口が分かっているにもかかわらず、騙されてしまう、それが特殊詐欺の恐ろしいところです。犯人からの電話に出してしまうと犯人の巧みな話術で不安が増大し、冷静な判断ができなくなります。
○知らない電話には一切出ない
(自動通話録音機又は留守番電話に設定する)
○お金に関わる判断をひとりで行わない。
など、家族間で話し合い決めておきましょう。



特殊詐欺被害防止キャンペーン

連絡・問合せ先：浅草警察署生活安全課防犯係（内線 2612）

蔵前警察署 台東区蔵前 1 丁目 3 番 24 号 電話：3864-0110

蔵前警察署では「安全安心な街 蔵前」を実現するため防犯協会・各町会とともに、犯罪抑止活動をしています。

1 特殊詐欺被害防止対策

署員が各世帯を訪問して被害防止のチラシ配布や留守番電話設定依頼、自動通話録音機設置依頼による被害防止活動を実施しています。また還付金詐欺防止対策として「ストップATMでの携帯電話」の呼びかけをコンビニエンスストアなどATM機の設置場所にて実施しています。この他にも、各町会やシニアクラブなどの集まりにて被害防止の呼びかけとチラシの配布、防犯講話等を実施しています。

◎被害防止のお願い

- 4つの心構え
 - ①固定電話には必ず詐欺の電話がかかってくる
 - ②電話番号・名前・住所等の個人情報は漏れているので注意
 - ③「区役所」「警察」と騙る詐欺の電話に注意!
 - ④鳴った電話に直ぐでな!一呼吸「詐欺かな?」
- 防犯対策
 - ①常に留守番電話にしておく
 - ②「自動通話録音機」等を設置する
- 2つのやっつけはいけないこと
 - ①他人に現金やキャッシュカードを渡さない
 - ②他人に暗証番号や個人情報を教えない



連絡・問合せ先：蔵前警察署生活安全課防犯係（内線 2612）

2 自転車盗難防止対策

署員が被害場所に「自転車盗難防止」の注意喚起ステッカーを貼る活動や被害防止のチラシをラミネートして掲示する等の活動を行っています。
署員が検挙に向けた職務質問もしていますので、ご協力をお願いします。
◎被害防止のお願い
蔵前警察署管内では、令和 4 年の自転車盗難認知件数が全刑法犯認知件数の 36%を占めている最も多い犯罪です。自転車盗難被害の 58%が施錠をせずに被害に遭っています。
①短時間でも自転車から離れるときは、必ず施錠をする。
②路上に放置しない ③電動自転車のバッテリーも盗難防止措置を!

3 子供の安全対策

蔵前防犯協会が保有する青色回転灯付きパトロール車による警戒活動を実施しています。各町会の方々も登下校時の警戒活動を実施しています。

■地域での活動紹介

- ・毎月、防犯協会、各町会と合同キャンペーンを実施しています。
- ・各町会では、パトロール活動やATMの警戒等も実施しています。



▲ATM警戒 ▲キャンペーン ▲パトロール

地域の皆様へ

- ①蔵前警察署は各町会に防犯情報を発信しています。身近な町会とつながりを持つことが大切です。
- ②最近増加している詐欺の手口について
パソコンやスマートフォンでインターネットを開いているときに「ウイルスに感染しました。この電話番号に連絡をしてください」などと警告画面が表示され、最終的に電子マネーを購入させるなどで品金を騙し取る「サポート詐欺」の被害が増加しています。(蔵前警察署管内でも昨年被害が発生していますので、十分注意してください)
- ③警視庁防犯アプリ「Digi Police (デジボリス)」もご利用してください。